

LORC10月スケジュール

- 3日(日) 第2班第4回研究会
とき：9:30～12:00
会場：龍谷大学深草学舎紫光館3F研究交流室
議題：
 - ・ ブックレットの内容について(継続)
 - ・ 自治体との研究協力について
 - ・ 今年度後半の調査研究について
- 16日(土) 第3班ワーキンググループ
とき：15:00～
会場：地方自治総合研究所会議室(東京都市谷)
議題：来年度の提言書作成について

各班活動状況

第1班 RA 辻本 乃理子

班長は、10月中旬まで英国に滞在されていますので、第3回研究会開催日の詳細は未定ですが、11月のオランダ国際シンポジウム終了後の予定となっており、議題は「年次報告書について」です。班長は、9月初旬に英国の地域戦略パートナーシップの状況について、リバプール、バーミンガム、リーズ3都市の市役所をインタビューされました。RAより参考資料を9月14日に発送しております。

第2班 RA 新井 健一郎

夏休み期間中は、研究会などの開催はなかったものの、引き続き公務員研修に関するアンケート結果の分析などを行った。アンケート調査の最終報告書は9月末には印刷にまわる見込み。また、アンケート調査の結果を基にしたブックレットの企画も継続して進めており、10月3日に開催される第4回研究会で再度これまでの議論を整理する。同研究会では、今後の研究展開を視野に入れ、自治体との研究協力・連携についても討議する予定。

第3班 RA 田村 瞳

第3班内で二つのワーキング・グループ(WG)の発足を前回の研究会で決定し、そのWGの研究会が去る9月11日に軽井沢で開催されました。そこでは、来年度の提言書

作成に向けて各研究員による報告及び活発な議論が行われました。次回のWGの研究会は10月16日に東京で行われる予定です。また、10月から12月までの3ヶ月間、米の認証制度の設計に携われた南イリノイ大学の名譽学長であるDr. David Wernerが第3班の招聘プログラム研究員として来日されます。今後は、研究会やヒアリング調査等を通じて、Dr. Wernerと認証制度についての共同研究を進めていきます。

第4班 RA 金 湛

8月から9月にかけて大学の各部署は夏休み体制に入った。したがって、共同研究が少なく、海外で研究を行うことが活動の中心となっている。この2ヶ月の間の4班研究の主な内容は、8月21-29日に斎藤先生と青木先生はインドネシアへの出張と9月20日に深草キャンパスで開かれた第4回研究会-インド研究会である。この研究会ではインドの事情に詳しい2名の講師、LORC第四班メンバー日本福祉大学斎藤千宏教授および聖母女学院短期大学児童教育学科浅野宜之助教授を招き、「南インドにおける社会運動・地方分権・市民参加」の現状と課題に関して講演を行い、参加者と意見交換を実施した。

LORC information

第3班招聘のChancellor Emeritus Dr David Werner が来日されます！

第3班が招聘する南イリノイ大学の名誉学長、Dr David Werner が10月2日(土)に来日されます。Dr Werner には、11月末に開催予定の地域人材育成システムの認証制度についてのコンファレンスでの講演など、これから3ヶ月の間、LORCの研究活動に参加して頂きます。週3回ほどLORCのオフィスにも来て頂くこととなりますので、「氏と議論したい!」とご希望の方は、是非LORCオフィスにお立ち寄り下さい。

11月開催の国際シンポジウムの参加メンバーがほぼ決定しました！

以前からお知らせしていた、国際シンポジウムへの参加申し込みは、9月17日(金)をもって締め切らせて頂きました。最終参加人数は、20名となりました。現在、最後の調整をオランダのVNG(オランダ地方自治体協会)と行っています。

LORCのウェブ・サイトにニュー・バージョンが登場しました！

これまでLORCのウェブ・サイトは、HTML形式のちょっと味気ないものでした。そこで今回、第2班RAの新井さんが、Flash形式のカッコいいサイトを夏休みに作ってくれました!!文字の大きさやFlash形式のサイトの扱い方など、ちょっと閲覧者を選ぶサイトでもありますが、トップページ(<http://lorc.ryukoku.ac.jp/>)に従来のサイトや英語のサイトにも飛べるリンクを張っていますので、皆さんのお好みでお選び下さい。なかなか良い感じに出来ているので、皆さん是非一度訪問されて下さい。

LORC 資料室内文献紹介

興味のある文献について、LORC 支援室(TEL: 075-645-2312)までご連絡頂ければ、目次のコピー、一時貸し出しなど対応させて頂きます。

山岸秀雄、菅原敏夫、浜辺哲也(編)NPO サポートセンター連絡会(監修)『NPO・公益法人改革の異：市民社会への提言』(第一書林、2003)

山内直人『NPOの時代(大阪大学新世紀セミナー)』(大阪大学出版会、2002)

小島廣光『政策形成とNPO法』(有斐閣、2003)

坂田期雄『羽ばたけ自治体職員：地方分権で求められる意識・能力・やる意欲』(東京法令出版、2000)

山内直人(編)『NPO データブック』(有斐閣、1999)

雑誌の情報は以下のサイトへ！

ガバナンス

http://www.gyosei.co.jp/book/g_zassi/gover/index_gover.html

日経グローカル

<http://www.nikkei.co.jp/rim/>

掲示板

木原勝彬氏（第 1 班研究員：政策研究ネットワーク「なら・未来」代表）の記事が、「ガバナンス（10月号）」に掲載されています

「ガバナンス（10月号）」46, 47 ページに「市民の政策立案能力を実証」というタイトルで、木原さんが受けられたインタビューの記事が掲載されています。皆さん是非ご覧下さい。なお、「ガバナンス」は LORC 支援室にも保管しています。

新聞・雑誌などの記事について

新聞、雑誌などにご自分の記事が掲載された時は、ぜひ LORC 支援室的場（matoba@rnoc.fks.ryukoku.ac.jp）までお知らせ下さい。こちらでも出来るだけピックアップするようにしていますが、すべてをカバーするのは困難ですので、宜しくお願い致します。

LORC 研究員のひとこと（紹介）

今月の研究員紹介は、第 4 班副代表の齋藤千宏先生です。

齋藤千宏氏

日本福祉大学福祉経営学部教授

地方分権の掛け声がどのようにして実体化できているのか、その過程で市民組織はどのような役割を果たせるのか、本プロジェクトにおいてインドを舞台にこの点を探っていきます。どうかよろしく申し上げます。

編集後記

台風が 8 つも上陸し各地で被害をもたらした上に、なかなか秋らしさが感じられない今年の異常な気候。私の頭の中も Hot で何度も台風が上陸しています。(N)

まだまだ暑い日が続きますが、よい秋をお過ごしください。(K)

中国の秘境の地、九寨溝に行ってきました。予定していた飛行機のチケットが取れず、成都(四川省都)から片道 12 時間以上もかけて 30 人乗のポンコツバスで行くことに。まだまだ下水等の設備も整っていない、我が家に帰って熱いシャワーを浴びたときにひしひしと文明の利器を痛感しました。(H)

最近、天気が異常です。気温はそんなに高くないですが、湿度が高いため、蒸し暑く感じます。この季節にあるはずの秋晴れはあまり見られません。この間、地震も頻発していたため、「大丈夫かな」と心配しています。(Z)

枕元で夜風を浴びながら寝ていた我が家の猫がブランケットの下にもぐるようになりました。待望の秋です！(W)

京都ではサウナをあまり見ないなあ、と思っていたら、なるほど、皆さん夏に無料で使いたい放題だからですね。(T)